

第11回女性起業家大賞・グロース部門 奨励賞

看護師ならではの視点で一人一人の生活をサポート

ピースクルーズ株式会社 代表取締役社長 田中 知世子

その人らしい人生の締めくくりをお手伝いしたい——
存在そのものが社会貢献となる会社を目指します



「看護師社長」としての
こだわり

有限会社ピースクルーズを創業したのは、平成14年10月、現在、11年目に入ったところです。

精神病棟・老人病棟・老人施設での勤務を10年経験する中で、「その人らしい人生の締めくくり方はないのか」「住み慣れた場所での人生まんざらでもなかったな」と言ってもらいたい、そんな思いからケアマネジャーの資格を取ったのをきっかけに、在宅介護・看護を始めました。

はじめは利用される方、行政、医療関係者、働く方、皆が介護保険制度について十分な知識を持っていませんでした。地域の薬局や老人の集会所、行政などに何度も出向いて在宅ケアへの理解を求めたり、説明会を開いたりしました。

当時は介護保険制度発足から間もなく、厚生労働省の方でさえ対応がままならない状態で、ファクスや電話で何度もやり取りしたものです。当初は、私がケアマネからヘルパー、ナースまで、何役もこなす状況で、2人のヘルパーと目まぐるしく変化する日々を過ごしました。そのときの一人は今も本部署

員として頑張ってくれています。看護師で起業する人は、どれくらいいるでしょうか。ピースクルーズグループは、「看護師が経営する会社」です。いくつもの命と向きあった思いが、関わる人たちの幸せにつながることを願い、創業時からひとつひとつ事業を展開してきました。

医療の目を取り入れた「訪問看護ステーション」、引きこもらずに皆で寄り合える「わいわい倶楽部」のほか、有料老人ホームや、働く人の教育のため研修センターも設立しました。人の命を守ること、住み慣れた場所で継続させていくことに視点を当てたサービスは、私が看護師であるがゆえかもしれません。

共に進む人生航路

私は、人生は船旅に似ていると思います。波の高い日もあれば穏やかな日和の日もあり、会社にも同じことが言えます。

ピースクルーズグループは、幸せな船旅。人生をイメージし、この船に関わる全ての人が「この人生の船旅は、まんざらでもないね」と言える会社をつくっていきます。



ピースクルーズ株式会社
(大阪市)

平成14年創業
介護サービス事業
<http://www.cruise65.com>

企業理念は「共生・同行」です。働く人、利用者さま、関連事業者の方という垣根をつくらず、人生の航路を共にしたいと考えます。今年には24時間定期巡回型介護看護サービス事業を始めます。全国的にもまだ数少ない事業ですが、ピースクルーズが目指す「住み慣れた場所での人らしく暮らし自宅で最期を」の思いを実現する第一歩の年となりそうです。また、創業時は職員3人でなんとか頑張っていました。一昨年から新卒社員を入れています。働く人たちが将来に希望を持ち、将来の夢を語り、利用されている方にも家族の方にも満足していただける会社運営を目指し、土台づくりを徹底します。事業内容だけでなく、存在そのものが社会貢献となり得る会社づくりをしたいと考えています。